

## 祝 辞

新成人の皆さん、おめでとうございます。

成人を迎えられた皆さんの前途が、平和で希望に満ちたものであることを心から願い、エールを送ります。

地球温暖化、異常な気候変動による災害の多発と新型コロナウイルスのパンデミックは、私たちのライフスタイルの在り方を根本から問い直しているのではないのでしょうか。

災害復興の途上にある長野市民にとってはなおさらです。「ワン・ナガノ」、「ワン・アース」で現代の難局を乗り越えていこうではありませんか。

コロナ禍のもと、この成人式も一堂に会してお祝い申し上げる機会とならず、残念な想いが募ります。コロナ禍に打ち勝つ気持ちを一つにして、「ワンフォアオール、オールフォアワン」の精神で、新成人の皆さんが支えあわれることを切望いたします。

皆さん、若者の特権は、失敗しても何度もやり直しができ、前途に無限の可能性が広がっていることにあります。

しかしながら、少子超高齢化が急速に進み、格差と貧困が広がる中、多くの若者が、学業、就職、結婚、子育てに、不安を抱え希望を見いだせずにいるのではないのでしょうか。そして、コロナ禍が、不安をより増大させています。

皆さんが将来に夢と希望を持つことができる社会を作り出す責任は政治にあります。持続可能な社会を創造し、人間らしい働き方、生き方を実現するために皆さんとともに歩み、地方政治の場で力を尽くしたいと思います。

本年は衆議院議員選挙があります。選挙権年齢が18歳に引き下げられ、政治に参画する若い世代が拡大してきました。政治と社会を変えていくのは若い皆さんの力です。主権者として一票を行使し、社会を変える力を信じ発揮してもらいたいと願います。

また、「平和」も重要な課題となっています。「二度と戦争をしない」と誓った日本国憲法の原点に立ち返り、皆さんとともに、命をつなぎ、平和な時代を創りだしたいものです。

結びに、皆さんのご両親をはじめ、皆さんの成長を見守っているすべての人々に「ありがとう」の感謝を忘れず、社会の中で自分の居場所を見出し、未来に向けて、一步一步着実に前進されることを心からご祈念申し上げ、祝辞といたします。

長野市議会議員 布目裕喜雄